

## 年金の在職支給停止に伴う支給額の誤りについて

この度、地方公務員共済組合において、一部の年金受給者の方に年金の在職支給停止に伴う年金支給額が誤っていることが判明しました。

対象となる年金受給者の方には、ご迷惑をお掛けすることとなり、深くお詫び申し上げます。

(本事案は、令和元年12月17日付公表資料において、「追加で判明し、影響額等について精査を行っている」とした案件を含みます。)

### 1 概要

被用者年金制度の一元化により、2以上の実施機関から年金を受けている方の在職老齢年金支給停止については、年金額を合算して計算することになりました。

この新しい在職老齢年金支給停止の仕組みへの移行に当たっては、一元化前から引続き在職されている方の年金支給額が著しく変動しないよう、配慮措置が設けられています。

この度、年金額の合算や配慮措置の取扱いに誤りがあったため、在職老齢年金を受けの一部の方について、正しい在職老齢年金の計算が行われず、誤った年金額が支給されているという事象が判明しました。

### 2 原因

各地方公務員共済組合等において、適正な年金額を算定する際のデータ入力の取扱いが徹底されていなかったことや、一部のプログラムに誤りがあったことが原因です。

### 3 影響（令和元年12月26日現在）

	影響額（人数）	1人当たり平均影響額
未払い	7,548万2千円（2,362人）	約31,957円
過払い	1億4,345万6千円（5,568人）	約25,764円

1人当たり影響額 未払い 1千円 ～ 183万9千円

過払い 1千円 ～ 130万5千円

地共済 : 未払い 2,362人 平均影響額 3万2千円/人

過払い 5,086人 平均影響額 2万7千円/人

日本年金機構 : 過払い 453人 平均影響額 1万2千円/人

私学共済 : 過払い 29人 平均影響額 6万3千円/人

※未払い・過払いは延べ人数。

※別途、全国市町村職員共済組合連合会において確認中の事案（117人）があり、内容が判明次第、同連合会において公表を予定していません。

#### <今回判明分>

（令和元年12月17日付公表資料において、追加で判明し、影響額等について精査を行っているとした案件）

	影響額（人数）	1人当たり平均影響額
未払い	5,850万2千円（1,921人）	約30,454円
過払い	1億1,191万7千円（4,931人）	約22,697円

1人当たり影響額 未払い 1千円 ～ 183万9千円

過払い 1千円 ～ 86万0千円

※この事象の影響は、地方公務員共済組合のみです。

※上記の数値は確認中のものであり、今後の精査により変動することがあります。

#### <12月17日公表分>

（12月17日に公表した数値について、以下のとおり確定しました。）

	影響額（人数）	1人当たり平均影響額
未払い	1,698万0千円（441人）	約38,503円
過払い	3,153万9千円（637人）	約49,512円

1人当たり影響額 未払い 1千円 ～ 79万9千円

過払い 1千円 ～ 130万5千円

地共済 : 未払い 441人 平均影響額 3万9千円/人

過払い 155人 平均影響額 15万7千円/人

日本年金機構 : 過払い 453人 平均影響額 1万2千円/人

私学共済 : 過払い 29人 平均影響額 6万3千円/人

#### 4 対応

- (1) 誤りのあった情報システムについては既に修正を終えております。
- (2) 対象者の方には、各地方公務員共済組合等から、事情を説明したお詫び状を順次発送しており、来年2月上旬までにすべての対象者の方にご連絡いたします。また、支給額の精算については、年金の支払いに合わせて調整を行うこととしており、調整方法等につきましても個別にご連絡いたします。
- (3) 今回の事象を分析して、再発防止策として①入力確認作業等のさらなる徹底②マニュアルの見直し③再発防止プログラムの構築等を行うこととします。

《問い合わせ先》

地方公務員共済組合連合会 年金課 岡田  
電話 03-3470-9717